



2024年4月発行  
社会福祉法人ありのまま舎  
(障害者自立企画)

発行・編集責任者 白江 藤浩環

編集佐藤浩環

〒982-8544

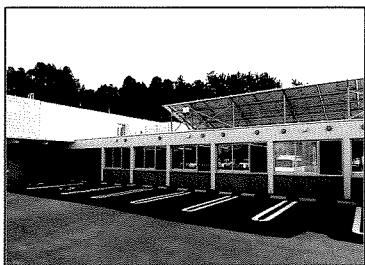
仙台市太白区西多賀4丁目19-1

TEL 022(243)1300

<http://www.arinomama.or.jp>

E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976年2月 第3種郵便物認可 (毎週4回月・火・木・金曜日発行)  
2024年4月12日発行 SSKO通巻11612号



6年目を迎える地域生活支援拠点  
「県南ありのまま舎」

## 2024年度 社会福祉法人ありのまま舎事業計画

2019年度～2023年度にかけて続いたCOVID-19（以下、コロナ禍）との闘いは、日本を含む世界において、一定の制約は残されました。終息し、新たな段階に入りました。しかし、罹患すれば重症化する人々の生命と向き合う医療・福祉関係等では、簡単にその警戒を解くことはできない状況が続いています。ありのまま舎においても日本の感染症法上の2類相当から5類に変更された後の昨年9月に太白ありのまま舎、今年2月に亘りありのまま舎において職員を含むクラスターが発生し、1名入院される事態になりました。そのため2週間にわたる厳しい勤務体制下で、不安と不便を強いられました。今後、ワクチンや治療薬、早期の対応等の体制整備の進捗を見ながら、インフルエンザ等を勘案し当舎においても新たなフェーズとして対応を構築する必要があると考え、新年度において最初の課題と言えます。本課題を克服し、新たなフェーズにおいて5か年計画2年目の実現を目指していきたいと思います。

更に、2024年度は3年に一度の報酬改定の年です。障害福祉においては一定のプラスとなる成果を得ましたが、そこに込められた障害福祉への様々な課題（虐待防止・権利擁護・感染防災対策・自己決定支援・自己決定支援・ケアの質の向上等）に対する事業者として当然ともいえる責務が明確となり、ますます気を引き締めて日々の業務にあたることが求められます。ありのまま舎としてもこれまでの取組みに安心せず、一層の取組を全職員が同じ意識を持つておこなう必要があります。

課題は多いですが向き合う環境は整いつつあると認識しております。ありのまま舎と迎えたいと思います。（各エリアの事業について次ページに掲載しています。）

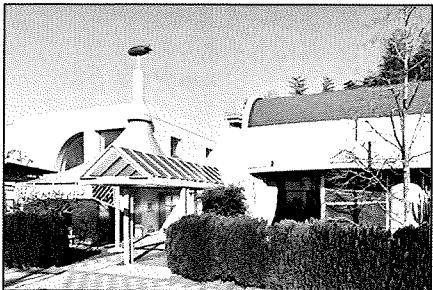
二〇二四年度が始まった。毎年四月一日に開所記念と称して、礼拝・記念会・辞令交付式を行っている。コロナ禍で三年間は入居者と職員のみで行い、二〇二三年四月は対面で入居者・ご家族・役員・評議員の方々で実施した。今年も昨年同様少人数・短時間のコンパクトな形式で実施した。少し寂しさはあるが不十分ではない。工夫すれば要素を凝縮して「思い」は伝えられると感じた。同じ日、能登半島の市町村でも様々な「式」が行われた。入学・入社・辞令交付等々。二次避難先から戻り参加する人やすつと残つて三ヶ月を過ごした人。同じ時間でも感じ方は様々だと思う。（東日本大震災から十三年間、時間がほとんど動いていない人もいる）報道される時間も機会も明らかに減った。被災地における時間差は心の差もある。必ず取り残される人がいて、前に進む人もいる。目に見える状況だけで判断はできない。無理して前に進もうとする人もいるし、取り残されつづれ、自分を見失うことなく生きている人もいる。被災者という括りでは語れない状況が生まれつづれる。「見えないもの」を見失わず、それぞれの生き方に沿いたい。感染対策は昨年五月以降も問診票や体調管理、施設内の滞在時間や人数の制限、密の回避、換気の徹底など継続していたが、四月より大きく緩和した。感染者をひとりも出さない対策から、基本的な感染対策をとりつつ、感染者、クラスターが発生しても早期治療、迅速なゾーニング等で対応し、感染拡大と重症化を最小限に防ぐことに方針転換した。背景に全ての入居者が予防接種を受けていること。治療薬も重症化を一定程度防ぐ効果が確認され、高額でも当診療所でも使用可能のこと等がある。恐る恐るだが、一步ずつ進みたい。

### 薫る風

二〇二四年度が始まった。毎年四月一日に開所記念と称して、礼拝・記念会・辞令交付式を行っている。コロナ禍で三年間は入居者と職員のみで行い、二〇二三年四月は対面で入居者・ご家族・役員・評議員の方々で実施した。今年も昨年同様少人数・短時間のコンパクトな形式で実施した。少し寂しさはあるが不十分ではない。工夫すれば要素を凝縮して「思い」は伝えられると感じた。同じ日、能登半島の市町村でも様々な「式」が行われた。入学・入社・辞令交付等々。二次避難先から戻り参加する人やすつと残つて三ヶ月を過ごした人。同じ時間でも感じ方は様々だと思う。（東日本大震災から十三年間、時間がほとんど動いていない人もいる）報道される時間も機会も明らかに減った。被災地における時間差は心の差もある。必ず取り残される人がいて、前に進む人もいる。目に見える状況だけで判断はできない。無理して前に進もうとする人もいるし、取り残されつづれ、自分を見失うことなく生きている人もいる。被災者という括りでは語れない状況が生まれつづれる。「見えないもの」を見失わず、それぞれの生き方に沿いたい。感染対策は昨年五月以降も問診票や体調管理、施設内の滞在時間や人数の制限、密の回避、換気の徹底など継続していたが、四月より大きく緩和した。感染者をひとりも出さない対策から、基本的な感染対策をとりつつ、感染者、クラスターが発生しても早期治療、迅速なゾーニング等で対応し、感染拡大と重症化を最小限に防ぐことに方針転換した。背景に全ての入居者が予防接種を受けていること。治療薬も重症化を一定程度防ぐ効果が確認され、高額でも当診療所でも使用可能のこと等がある。恐る恐るだが、一步ずつ進みたい。

# 社会福祉法人 ありのまま舎

## 【理念の発信】 (活動センター)



西多賀エリア

- 【基本理念】**
- ケア「コミュニティの創造」  
「お互いのありのままの存在を認め、尊重し、共づくり」
  - 2. ケアの本質に沿ったコミュニケーションづくりを目指す
  - 3. 誰もが生きた意味を見出し、役割を担い、自らの人生を全うでき、自己実現できる
  - 4. 多様な人々、専門性、分野が相互作用し、ケアしあうコミュニケーションづくりを目指す



バザーやショッピングの運営は、地域交流と収益活動のため年間を通しての開催を継続しています。お客様には引き続き感染対策のご協力をいただき、また天候に左右される活動ではあります、楽しみに足を運んで下さるお客様との交流を大切にしたいと思います。

### 【自立センター】

会報「自立」の発行はありのまま舎活動の基本理念を発信するものとして、毎月1回の発行を継続していきたいと思います。「理念の伝承」「障碍・難病のある方々の現状紹介」「各事業所での事業の様子」「協力して下さる方々の声や思い」などを伝え、意のあるものを発行していくたいと思います。

「自立」の発行はありのまま舎活動の基本理念を発信するものとして、毎月1回の発行を継続していきたいと思います。「理念の伝承」「障碍・難病のある方々の現状紹介」「各事業所での事業の様子」「協力して下さる方々の声や思い」などを伝え、意のあるものを発行していくたいと思います。

## 【西多賀エリア】

### ※地域生活支援拠点とは

- ①相談機能
- ②緊急受け入れ
- ③体験の機会・場所
- ④専門的人材の確保・養成。(医療的)

### リビングセンター

## 【ホームケア仙台ありのまま舎】

- ①相談機能
- ②緊急受け入れ
- ③体験の機会・場所
- ④専門的人材の確保・養成。(医療的)

### リビングセンター

自立センターではありのままシヨップやバザー会を行っています。コロナ禍でも緊急事態宣言の影響もあり実施体制が不安定ですが、「果たすべき役割」として啓発に向けた実践を継続しています。「第35回ありのまま生活福祉講座」「第24回ありのまま自立大賞」の開催と共に、今後の在り方について総括検討をしていきます。

(副主任 川尻誠)

ヨウジブやバザー会を行っています。コロナ禍でも緊急事態宣言の影響もあり実施体制が不安定ですが、「果たすべき役割」として啓発に向けた実践を継続しています。「第35回ありのまま生活福祉講座」「第24回ありのまま自立大賞」の開催と共に、今後の在り方について総括検討をしていきます。

(副主任 川尻誠)

## 仙台エリア「コミュニティ

仙台エリア(西多賀・茂庭台)における地域生活支援拠点の構築と活動開始を目指し活動を進めています。

私たちが目指す「地域生活支援拠点」とは、重度の方でも緊急対応の受け入れ体制を整え、その後必要な方には社会資源(ヘルパー支援、日中活動、シヨートステイ、訪問看護等)のサービス調整を図り、地域で共に生活できる体制を一緒に考え支援していくことです。

## 【サポートケア仙台ありのまま舎】

サポートケア仙台ありのまま舎の受け入れ、また障害のある園児、医的ケアが必要な園児の受け入れを進めています。ラ

イフケア仙台(ヘルパー派遣)とナーシングケア仙台ありのまま舎メディカルセンター(訪問看護)は再開を目指します。それらの拠点の中核となり調整の役割を担う行うサポートケア仙台(相談支援)の体制強化も進めて参ります。

サポートケア仙台ありのまま舎は法人内事業所のホームケア仙台ありのまま舎、亘理ありのまま舎の各入居者、また当事業所のある仙台市太白区で地域生活されている方を計画相談支援を利用して頂いています。方が主体的に自分らしく

今年4月の報酬改定においてグループホームは質の問題が挙げられました。事業所の大小に関わらず、虐待防止、感染防止や自然災害、水害等の対策整備(指針、委員会、研修等)、さらに事業運営の透明性を高めるため、地域連携推進協議会の設置が求められました。設置に向けて検討を進めると共に、グループホームの運営に係る整備をひとつひとつ整えていきたいと思います。

(ホーム長 佐藤環)

生活することができるよう必要な福祉サービスを利用するための伴走をさせて頂きながら支援を行っていきます。また、研修や自立支援協議会等へ参加して得たものを皆様の支援に還元できるようにしていきます。

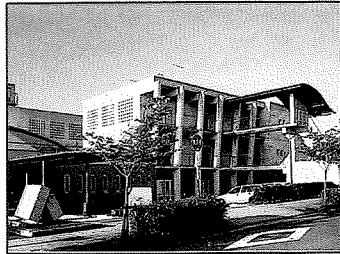
今年度もどうぞ宜しくお願ひ致します。  
(相澤誠一)

(事務局長 嶺岸智)

各セクションからの抱負です。

太白ありのまま舍  
大白ありのまま舍

## 【茂庭台エリア】 【難病ホスピス・スケア】



茂庭台エリア (太白ありのまま舍)

**【ケア】**

2024年度がスタートしました。2024年度は障害福祉サービス・介護サービス・医療の同時報酬改定が行われました。ありのまま舍全体としては処遇改善も含めプラスになるかと捉えています。しかしながら物価高騰や感染症対策、入居者の重度化など様々な面で厳しい状況には変わりありません。そんな中ですが入居者・利用者・スタッフともども、元気に生き活きと充実した生活ができるよう、基本的な所をしっかりと取り組みつつ、引き続き法人事務局の健全な運営を行いながら少しづつ事業発展に取り組んでいきたいと思っています。

(事務局長 鹿野和彦)

「人材確保」「人材養成」「人材定着」については引き続き、計画的に取り組みを実行していくことを目指していきます。

2024年度以降の事務局体制のあり方を整理し、内部統制及び各エリアの事務局体制の確立を目指していきたいと思います。

今年度もどうぞ宜しくお願ひ致します。

(相澤誠一)

各セクションからの抱負です。

太白ありのまま舍

## 【茂庭台エリア】 【難病ホスピス・スケア】



茂庭台エリア (太白ありのまま舍)

## 【メディカル】 【暖冬】

「暖冬」と言われ喜んでいたにも関わらず、春の訪れを告げる「開花宣言」の声が聞かれずに新年度迎える事となり、残念に思っております。少しでも早く元の生活環境に戻れる事を楽しみに、日々入居者おひとりおひとりの体調管理に力を入れ、「お花見」「夏祭り」「コンサート」「ドライブ」「散歩」他、実現出来たらと願っています。コロナだけに限らず、インフルエンザ、麻疹等次々と感染症が流行。引き続き「入居者おひとりおひとりが制限なく、普通に生活できる日」に向け、健康管理に留意していく所存です。

(メディカルマネージャー 菅野優子)

2024年度がスタートしました。コロナウイルス感染症が5類に移行し、まもなく1年となります。太白ありのまま舍では基礎疾患があり、重症化リスクの高い方が多く生活しています。入居者にとつては予断を許さない日々が続いており、来年度も様々な変化が予想されます。

**【アクトエイヴィティケア】**

アクトエイヴィティは外部からの利用とリハビリを行っています。リハビリは、入居者および外部利用者のリハビリを、P.T・S.T・OTと様々な角度から継続していくと思います。

外部利用の生活介護では、4月より火曜日から土曜日までの利用の方が1名増える事となります。新しい利用者へのサポートを、スタッフ一同勉強しつつ、安心した環境で生きていく様に努力していくと思います。また、昨年から利用されている方へも、引き続き怪我や事故がないようにサポートを継続していきたいと思います。

(アクトエイヴィティケアチーフ 佐藤信介)

2024年度がスタートしました。コロナウイルス感染症が5類に移行し、まもなく1年となります。太白ありのまま舍では基礎疾患があり、重症化リスクの高い方が多く生活しています。入居者にとつては予断を許さない日々が続いており、来年度も様々な変化が予想されます。



今年も地域の夏祭りやお寿司のご奉仕等、様々なイベントがさらに開催できるようにと思っています。

(太白ありのまま舍)



**【栄養マネジメント】**

栄養マネジメントでは、美味しい安全な食事の提供、施設内で自身の機能を維持し安定した生活を送っていましたことを目標にしています。ありのまま舍では、ほとんどの入居者が障害によりおひとりの体調管理に力を入れ、摂食嚥下機能障害がある為、軟らかさや大きさを個々人に合わせた食形態にして提供しております。障害によって起こる筋緊張や運動失調、不随意運動等によるエネルギー消費など栄養マネジメントをしていくうえでまだまだ不明なことが多いです。栄養マネジメントにおいてこれが正解というものはなく、個々の障害特性に合わせて柔軟に対応できるように、自分で多くの選択肢を持てるよう取り組んでいきたいと思います。

(サプリーダー阿部里菜)



年間行事を通して健やかな成長を育んでいきます。(仙台ありのまま舍保育園)

**【チャイルドケア】  
【仙台ありのまま舍保育園】**

今年も沢山の楽しい経験を重ね健やかな成長を育んでいきたく思います。一年間、よろしくお願いいたします。

(園長 春日麻里)



1976年2月25日 第3種郵便物認可  
(毎週4回月・火・木・金曜日発行)

第35回

# ありのまま 生活福祉講座



## 日時

令和6年6月22日(土)  
13:30 ~ 16:00

## 場所

仙台市中小企業活性化センター  
5階 多目的ホール  
〒980-6105  
宮城県仙台市青葉区中央1丁目3-1

## 参加費

一般 2,500 円 (学割・団体割有り)  
会員 2,000 円  
(入会金 1,000 円、年会費 2,000 円)

## 講師



かわい じゅんいち  
河合 純一 氏

(公益財団法人日本パラスポーツ協会理事、  
日本パラリンピック委員会委員長)

1975年静岡県浜松市生まれ。15歳で全盲となる。1992年バルセロナパラリンピック大会から2012年ロンドンパラリンピック大会まで競泳日本代表として、6大会連続で出場し、金メダル5個を含むパラリンピック日本人最多の通算21個のメダルを獲得し、日本人初のパラリンピック殿堂入りを果たす。2020年より日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会委員長。東京2020パラリンピック競技大会日本代表選手団団長、北京2022パラリンピック冬季競技大会団長を務めた。

御講話「パラスポーツを通して考える共生社会」

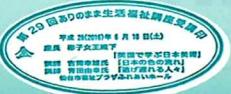
## ありのまま生活福祉講座とは

福祉を身近なものとして理解して頂き、共に考えていく場となることを願い、1987年より毎回開催しているものです。当講座の座長には、前座長の故寛仁親王殿下の第一女子であられる彬子女王殿下が、第29回よりご就任くださいました。福祉にとらわれず各方面にわたってご活躍されている方々を講師にお招きして開催しています。

## 会員特典 (限定300名)

福祉講座会員とは、本講座の意義をご理解頂き、長い目でご協力頂ける方になります。初回のみ入会金1,000円と年会費2,000円がかかりますが、その年の福祉講座参加費が無料となります。

また、右の受講ノートが貰え、講座に参加する度に、受講印・オリジナル座長印が押印されていきます。



ありのまま生活  
福祉講座 座長  
彬子女王

## ご案内

## ありのまま舎とは

社会福祉法人ありのまま舎は、「難病や障害を持つ方も持たない方も、子どもも高齢者も、誰もがありのままに暮らせるコミュニティづくり」を目指しています。本講座をはじめ、難病や障害を持つ方々の顕彰など、様々な啓発活動を行っております。

## 受講料について

直接、チケットをお買い求めいただくか、お振込みでのお支払いが可能です。

お振込みでのお支払いをご希望される場合は、お申し込み後に当舎からご自宅へ振り込み用紙を送付いたしますので、そちらをご利用ください。

## 申込方法

お申し込みはお電話、FAX、メールにて可能です。お電話の際は、以下の受講申込書の内容をお伝えください。  
FAX、メールの場合は、以下の受講申込書にご記入の上、データをご送信ください。

## 申込先・お問い合わせ先

社会福祉法人ありのまま舎 〒982-8544 仙台市太白区西多賀 4-19-1

電話 022-243-1300 HP <http://www.arinomama.or.jp/>

FAX 022-243-0322 E-mail [houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp](mailto:houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp)

## 受講申込書

No.	お申し込みされる方について、必要事項のご記入と当てはまるものに○をお願いします。	
1	ふりがな 氏名	【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み
	住所	
	電話番号	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	メールアドレス	
2	ふりがな 氏名	【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み
	住所	
	電話番号	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	メールアドレス	

2名以上でお申し込みされる場合は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

1976年2月25日 第3種郵便物認可（毎週4回月・火・木・金曜日発行）

【サポートケア県南ありのまま  
舎（難病・障害者相談支援センター）】

岩沼市と亘理町からの委託による基本相談支援を継続して実施して、地域にお住いの障害のある方とその家族等の方々とのお付き合いを通じて、様々な相談に応じて生活上の困りごとや希望の実現に向けたお話を率直にお聞かせいただきながら、身近な相談支援機関として一緒に考え、歩みを進めていくお手伝いを信頼関係の中できさせていただきたいと思います。

また、生活上必要な福祉サービスを利用する上で必要なサービス等利用計画・障害児支援利用計画作成も実施して参ります。

今年度もご支援、協力をどうぞよろしくお願ひ致します。

(センター長 齋藤栄樹)

## 各事業所で避難訓練

火災想定で実施

「ありのまま舎」では、「防災及び減災基本規程」を2022年4月1日に定めました。様々な災害に備え、救命、復旧、復興、業務継続体制を整え、入居者・利用者、職員、ご家族等の生命、人権、財産、生活等を守ることを目的とっています。

「担当の入居者を避難させたのち、一緒に待機していたが、他のユニットの入居者の避難に向かうべきではないか」等の振り返りがあり次回訓練につなげていきたいと思います。

(金子仁)

難病ホスピスケア

巨理ありのまま舍

各エリアコミュニティより責  
任者、各セクションの抱負を紹

法人として4月より感染症対策が一部緩和となり、新しい対応に変わり新たな動きも出てくることだと思います。各エリアで求められていることをスタッフ一同、丁寧に、諦めず、進めていくことができるようだと思ってます。どうぞ今後ともご支援、ご指導をよろしくお願ひいたし

【難病ホスピスケア  
太白ありのまま企

太白ありのまま金

各エリアコミュニティより責

一同、丁寧に、諦めず、進めて  
しゃべりができるようになるとと思  
います。どうぞ今後ともご支援、  
ご指導をよろしくお願ひいたし  
ます。

【ボムケア仙台ありのま

ま舎リビングセンター

任者、各セクションの抱負を紹介する。

ます。



## ホールへの避難誘導 (太白ありのまま舎)



### ベッドから車椅子への移乗の様子(太白ありのまま舎)



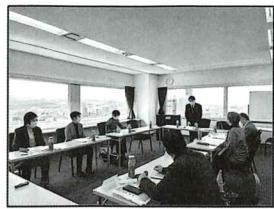
#### 居室から外へ誘導



歩行可能な方は窓から外に避難します。

今後、水害等の訓練も行い、  
また法人とし全体の訓練を行い、  
各事業所で連携がとれるシミュ  
レーションも行つていきたいと  
考えて います。

「もし居室から出火したらどうち  
らに逃げて良いか迷つてしま  
う。」など意見が出されました。  
そのため誘導の指示を行うスタ  
シフの役割も重要な役割になつ  
てきました。様々なシミュレーションを行  
い備えなければと思ひます。



高齢分野との違い等の質問等あります。またが議案等含め承認を賜りました。

(嶺岸智)

冒頭、白江浩理事長から直理一のまま舎におけるクラスターの発生と対応のご報告、障害福祉サービス等の報酬改定に関するありのまま舎の状況等について説明がありました。

審議の内容としては今年度の最後の理事会に当たるため、今年度の最終補正予算案、次年度の事業計画案、予算案の他、令和6年4月から義務化される「障害福祉サービス事業等における感染症や災害時における業務継続計画の策定」「感染症予防や蔓延防止に関する事項」を難病ホスピスケア等の運営規程に反映させる規程改正などを審議を頂きました。また令和6年1月に実施された直理ありのまま舎の施設指導監査・実地指導の結果対応等について事細かに説明を行いました。

KPガーデンシティ仙台にて開催しました。

2023年度第5回理事会  
3月13日(水)

1976年2月25日 第3種郵便物認可 (毎週4回月・火・木・金曜日発行)

「ご支援頂きありがとうございました(敬称略)

【書類提出】  
24/2/25~3/23

他、たくさんの方々

【バザー提供】  
24/2/25~3/21

(鈴木一彦)

鉤取診療所(太白区)  
17,381円

自立ホームの近くにあります整形外科医院で、地域の方々が大変頼りにされております。私どものカンパボトルをいつもお気に入りで頂き、心より感謝申し上げます。

(鈴木一彦)

【バザー開催日のご案内】  
『2024年5月』

【ボトルカンパ】  
24/1/27~3/23  
花のフラワード(泉区)

(川尻誠)

21日(火) ヨークマルシェ大和町店  
(若林区)  
23日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば  
(宮城野区)  
25日(土) ありのままショップセール  
(仙台ありのまま舎)  
28日(火) 袋原(向日葵ライフ)  
ポートセンター・太白区

14日(火) ヨークベニマル南吉成店  
(青葉区)  
21日(火) ヤマザワ茂庭店  
(太白区)  
23日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば  
(宮城野区)  
25日(土) ありのままショップセール  
(仙台ありのまま舎)  
28日(火) 袋原(向日葵ライフ)  
ポートセンター・太白区

【本部】  
「ご協力ありがとうございました(敬称略)

◆会報発送のための帶封の糊付けを、仙台西高等学校 JRC 有志・個人の皆様にお手伝いいたしました。

◆会報の折り込みは、日本基督教団東北教区婦人会の仙台青葉教会と仙台広瀬河畔教会の皆様に感染対策をとりながらお手伝いいただきました。

◆バザー会では、各会場でコロナ感染症予防に気を付けながらお手伝いいただいています。シヨップセールの会場でも、開始準備や片付け等のお手伝いいたしました。

◆宮城県車いすダンス協会様による「車いすダンス」◆仙台シルバーネットの皆様による「読書会」◆茂庭台ボランティアグループの皆様による「気ままに書く会」(書道)など施設内で行う活動は引き続きお休みさせていただいております。

色とりどりの花が咲き始め、

希望に満ちた新学期が始まりました。お手伝いをしていただきている事を当たり前と思わず、フレッシュな気持ちにさせてくれる春の温かい日差しより、感謝の気持ちと初心を忘すべないよう心掛けようと思います。

(遠藤寿子)

## 業務内容

社会保険や労働保険手続・助成金申請代理・会社設立・各種許認可申請・労働や経営相談 他

お気軽にご相談ください。

# 社会保険労務士・行政書士 須田事務所

〒981-0916 仙台市青葉区青葉町 16-1・2階 TEL : 022-344-8620 FAX : 022-344-8621

24  
3 / 1 ~ 3 / 27  
ありのまま会後援会  
(敬称略)

【2024年 賛助会費】

新年度の会費の納入を頂き  
ありがとうございました。  
(事務局 佐藤)

◆自販機販売設置支援  
◆サントリービバレッジ

2月分の売上の一部を寄付  
頂きました。

こくみん共済coop

宮城推進本部 791円  
ありのまま舎(自立ホーム・太  
白ありのまま舎・サポートケア  
県南・亘理ありのまま舎)

10,416円

後援会員の皆様  
令和6年度後援会費の納入  
をお願い致します。(会報の同  
封の郵便振替用紙が使用でき  
ます。)  
皆様のご支援を切に願って  
おります。  
新規会員も募集中です。

在宅介護を応援します!

ケーアイ調剤薬局